

熊本大学工学部 まちなか工房
第152回 1月のまちづくり学習会

入場
無料

まちなか工房 企画 熊本地震からの復興を考えるワークショップ

私たちの「熊本の復興まちづくり」発表会

熊本地震から3年が経った令和元年度も、熊本大学工学部社会環境工学科3年生前期担当「社会基盤計画」では、13班が「熊本市の復興まちづくり提案」を考えました。震災ごみ、仮設住宅、生活再建支援、復興まちづくり、観光復興、記憶の継承、防災教育、情報発信など、多様な提案がなされました。この中から、11月に開催された工学部祭にて優秀な成績を収めた6つのグループに、私たちの「熊本の復興まちづくり」提案を紹介して頂きます。

- 1班 「わからないからできない」を「わかるからできる」に
- 2班 熊本城の魅力
- 5班 私たちが合わせる交通ではなく、私たちに合わせる交通へ
- 6班 災害時交通サイクル～渋滞なんてもう嫌だ！～
- 10班 仮設住民みんな笑顔で退去プロジェクト
- 12班 伝わらない教訓～SNSを活用して効果的な拡散を～

登壇者 熊本大学工学部社会環境工学科3年生

田中尚人（熊本大学熊本創生推進機構 准教授）

星野裕司（熊本大学くまもと水環境・減災センター 准教授）

日時 2020年1月16日（木）18:30～20:00

場所 びふれすイノベーションスタジオ イノベーションラウンジ

（熊本市中央区上通町2-17びふれす熊日会館7階）

■まちづくり学習会について

まちなか工房では月に一度、中心市街地関係者や市民を対象に『まちづくり学習会』を開催しています。県内外から専門家や実務経験者を招いて講演を開き、中心市街地活性化策についてさまざまな意見交換をしています。

学習会終了後には、講師の方を囲みワンコイン懇親会も行っています。

まちづくり学習会の御案内をe-mailまたはFAXにて差し上げますので、希望の方はまちなか工房まで。



第151回まちづくり学習会の様子

■過去の学習会

151回 SAKURA MACHI Kumamotoシリーズ第2弾

桜町再開発事業の進捗について

矢田 素史 氏 九州産業交通ホールディングス㈱ 代表取締役社長

150回 SAKURA MACHI Kumamoto をまちなか回遊促進につなげる手がかりをつかむ

—中心市街地における来訪者の回遊行動調査—

まちなか工房代表 溝上 章志

149回 ご存知ですか？ 我が国で最も先進的な熊本市の公共交通政策を！

まちなか工房代表 溝上 章志

148回 「みんなで語ろう城下町都市熊本」その5

参加いただいた皆様

共催：文部科学省 大学間連携共同教育推進事業

「減災型地域社会のリーダー養成プログラム」

熊本大学熊本復興支援プロジェクト

熊大まちなか工房代表 溝上 章志

（大学院先端科学研究部・教授）

e-mail: smizo@gpo.kumamoto-u.ac.jp

Tel: 096-342-3541 / Fax: 096-342-3507

URL: <http://cedec.kumamoto-u.ac.jp/machinaka/>